

ザランド地震支援報告

ザランド地震の概要

発生日時 2005年2月22日 午前5時55分
 (イラン時間)
 地震の規模 マグニチュード 6.4
 発生場所 ケルマン州ザランド (Zarand) 周辺
 (バムから北西に約 270km)
 死者数 270名
 負傷者 759名



ザランド地震の被災地 (2005年3月10日)

プロジェクト名	女性支援
期 間	2005年11月～12月
費 用	101,324円
内 容	<p>AHKK のバタニさんの知り合いでザランドで活動している NGO と連携して、①被災した女性への講義・ワークショップと②バムで被災した女性たちとの交流事業③ザランドの図書館への本の貸し出しを行った。</p> <p>① 家庭教育ワークショップ(Family Education Workshop)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. “家庭内での教育の必要性”を分析し、それに関する講義を 60名に行った。 2. 家族が次の4つのテーマ沿ってワークショップを開催した。 <ol style="list-style-type: none"> A) 子どもとの接し方について B) 十代の少女少女との接し方について C) 子どもの叱り方について D) “思春期”の過程について <p>② ザランドの女性とバムとの女性との交流事業</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 交流事業の第一部は、ザランドの Hotkan という村にバムの女性たち 13名が訪れました。地震災害につ



いて、彼女たちの被災状況についてなど様々な話をしました。共通のテーマについて話合う貴重な経験になりました。

2. 第二部では、40人の女性と子どもがザランドの Hotkan からバムにやってきました。彼女たちはバムに一晩滞在し、日曜日に Hotkan に帰りました。彼女たちは昼に市街地、バム要塞、Arg-e-jadid を訪れて交流し、夜には AHKK センターの音楽クラスの何人かの子どもたちが来て、彼女たちのために演奏したり歌ったりしました。夕食後、子どもたちは一緒に遊んだり、若い女性たちは冗談を言い合い、女性達はおしゃべりをしたりして、2つの被災地域の子どもや女性が交流しました。



ザランドの人に演奏するバムの子どもたち（2005年11月24日）

③ザランドの図書館への本の貸し出し

②の交流を通じて、ザランドの女性たちが子どもたちが集まれる図書館を設置して欲しいとの要望がありました。そこでわずかですが、残りの資金を AHKK センターの図書スタッフがザランドに指導しにいくための資金と、新しい本を AHKK が購入し、それをザランド図書館に貸し出すということの資金に使用することになりました。



AHKK センターの図書館の前で記念撮影（2005年11月24日）